

同友月報

No.329 平成25年5月16日発行

同友クラブHP <http://www.doyu-club.com>

2月例会報告

橋本知事を囲んでの合同懇談会

平成25年2月14日

■主管 親睦委員会 ■委員長 富田 哲史



●本年度から“新年会”から“懇談会”と名称をあらため三団体と共に有意義な時間を過ごしました。



●グローバルな視点から茨城県をはじめ日本の競争力について熱く語られ、その現状を知り身の引き締まる思いでした。



●乾杯の音頭は関会頭から。和やかな乾杯で懇談会が始まりました。



●各団体のメンバーが集まり、橋本知事を囲んで懇談できることは、あらためて貴重な機会だと再認識しました。



●毎年、各テーブルを廻って下さる橋本知事。一人ひとりの意見や考えを大切にされる方です。



●橋本知事からはコミュニケーションの大切さをあらためて教えて頂きました。



●今回も参加者全員で県民の歌を合唱しました。



●懇談会の最後は全員による万歳三唱で締めくくりました。

本年度は新年会改め、懇談会という形で開催させて頂きました。同友クラブ、下館 JC、下館 YEG が共催し、来賓と地域創造館（オブザーバー）も含め約 100 名の参加者が集い、橋本知事による県政の様々な話しに耳を傾けました。

恒例のアトラクションは下館 YEG に担当して頂き、県知事をはじめ来賓の皆さんなどから頂戴した品でチャリティーオークションを行いました。お陰様で 57,000 円が集まりましたので、使い道を協議して頂き寄附等をして頂きたいと考えます。今回の合同懇談会では反省点もいくつかありましたので、委員会内でそれらをしっかり認識し、来年度の事業に繋げていきたいと考えます。

ご参加頂きました会員の皆様、ご協力頂いた皆様に感謝申し上げ報告とさせて頂きます。ありがとうございました。



筑西市のまちおこし、観光事業の新名物企画しました



●「食」で創る地域ブランドにかける想いを熱心に語る高田会長と笠倉委員長



●ルール説明は鈴木副委員長から



●アルテリオの調理室と屋外で各委員会や筑西市役所が競い、新名物“筑西やきそば”の創作に腕をふるいました。



まちづくり委員会
板のり和え鶏焼そば



執行部
ナポリ焼そば



広報委員会
鶏油仕込みの塩焼きそば



事業委員会
地鶏の塩焼きそば



親睦委員会
筑西焼そば



研修委員会
筑西親子焼そば



総務委員会
トマトカレー焼そば



筑西市役所
筑西キムチ焼そば

参加者全員がそれぞれの焼そばを試食し、“美味しい”と思った焼そばに投票しました。



一位になった焼そばは商品化に向けて今後の例会活動を中心に企画されていきます。



第一位 筑西市役所



第二位 広報委員会



第三位 親睦委員会

●三位までのチームはレシピとメニュー決定に至る経緯を発表しました。



懇親会はアルテリオ内のカフェブリーズで。焼きそば作りの苦労やエピソードなど楽しく語られました。

3月例会では、前回の6月例会の研修の焼きそばの更なる追求として、筑西市のまちおこし、観光事業の新名物として「筑西焼きそば」の創作をしました。麺は地域オリジナルの乾麺で統一し、具材は地元材料を使用し、筑西市をイメージし、同友クラブ7委員会、筑西市役所、焼きそば店3店の11チームで考案した焼きそばを焼いてもらいました。委員会の皆様には6月例会終了時には話してあったので、幾度となく試された焼きそばが出来てました。鮭、イクラをちらし風にアレンジした物、ナポリタン風の物、カレー風味、梨汁、鶏肉、ヤンニョムを入れた物があり、味に関しても、焼きそば店に負けないくらいの焼きそばが出来ました。懇親会も委員会の中で、こだわり、苦労話などで有意義な懇親が出来たと思います。今後は、優勝したヤンニョム入り焼きそばを商品化させ、食の再発見、追求として地域産業の活性化に進めていきたいと思っています。最後に、まちづくり委員会に参加、協力頂きました全ての方に感謝申し上げ、報告させていただきます。

5月例会のお知らせ

クルマdeオリエンテーリング

主管 親睦委員会

本来、オリエンテーリングは徒歩で山中などを舞台に行うのが一般的ですが今回の企画では、我々同友クラブが「まちづくり」を行う為に必要な「メンバーの郷土愛を更に高める為」の一面を持たせ、筑西・桜川市内で地域の素晴らしさを再発見・再認識できるような工夫を凝らした企画にして参ります。

今回も前回同様、より多くのメンバーで参戦し、最強委員会の座を奪取するため団結し強力し合い優勝を目指して下さい。

日 時：5月26日(日) 12:30受付開始 13:00開会

集合場所：アルテリオ